

植物個体管理データベース マニュアル（簡易版）

システムの特徴

- 本システムは、スマートフォンやパソコンの **Web ブラウザ** から利用できます。専用アプリのインストールは不要で、OS の種類も問いません。
- レコードごとの **機密度設定** により、ログイン ID の種類（園管理者、園閲覧者、ゲスト）に応じて閲覧できる情報を制御できます。
- 園管理者 ID により、自園のレコードを登録・編集・削除できます。自園の園管理者以外は、自園のレコードを編集できません。
- Excel ファイル（xlsx 形式）を使って、**レコードの一括登録（インポート）** や **書き出し（エクスポート）** が可能です。各園で管理している既存のデータを活用できます。
- 和名または学名を入力することで、登録されているレコードの中から該当する植物を**検索**できます。

利用者の種類

1. ゲスト（ログイン不要）

- 機密情報（センシティブ項目）以外の情報を閲覧できます。

2. 園閲覧者（ログイン必要）

- 自園のすべての情報を閲覧できます。
- 情報の登録・編集・削除はできません。
- 他園の情報（機密度「高」のセンシティブ項目を除く）を閲覧できます。

3. 園管理者（ログイン必要）

- 自園の情報を登録・編集・削除・閲覧できます。
- 他園の情報（機密度「高」のセンシティブ項目を除く）を閲覧できます。

操作手順（利用者向け）

1. データの閲覧

1. Web ブラウザを起動します。
2. 植物個体管理データベース（個体 DB）のトップページにアクセスします。
 - 公開版：<https://dlivecop.jabg.or.jp>
 - 試用版：<https://sandbox.jabg.or.jp>
3. トップページから「コレクション管理」を選択します。



ログインしなくても、**機密情報（センシティブ項目）**以外の**情報**を閲覧できます。
※ゲストへの公開は 2027 年 2 月開始予定です。

2. ログイン方法（園閲覧者・園管理者）

1. Web ブラウザで個体 DB のトップページを開きます。
2. 画面上部の「ログイン」をクリックします。
3. 登録済みのメールアドレスとパスワードを入力してログインします。

ログイン ID は事前に**利用申請**が必要です。

3. データの探し方（検索）

1. ログイン後（またはログインせずに）、「コレクション管理」を開きます。
2. 表示された保有種一覧から、任意の種名をクリックします。

保有種一覧

種和名 (レコード数)

アマミアヒビ(1304)

アマミデンダ(896)

チチブイワケクラ(320)

キブネダイオウ(182)

オオキンレイカ(167)

タイヨウフウトウカズラ(112)

チタカンアオイ(108)

ムニンノボタン(41)

(36)

カドハライ(27)

コバトベラ(26)

シニョウユリ(23)

ムニンツツジ(22)

アサヒエビネ(22)

3. コレクション一覧画面で、以下の方法で検索できます。

コレクション一覧

和名: イヌザンショウ 学名:

ID	オリジナル和名	オリジナル学名	機関	レコード更新日	
204487	イヌザンショウ	Zanthoxylum schinifolium Siebold et Zucc. var. schinifolium	大阪公立大学附属植物園	2026/03/23	編集 削除

- 和名または学名を入力（部分一致検索）
 - 和名と学名を両方入力（AND 検索）
4. 一覧表の項目名（ID, 和名, 学名など）をクリックすると、昇順・降順に並び替えられます。

4. レコードの詳細を確認する

1. コレクション一覧画面で **ID 番号** をクリックします。
2. 選択したレコードの詳細情報が表示されます。

コレクション詳細

ID	204487
オリジナル和名	イヌザンショウ
和名（標準リストより）	イヌザンショウ（オオバイヌザンショウ、ホソバイヌザンショウ、コバノイヌザンショウ） GreenList2.0
オリジナル学名	Zanthoxylum schinifolium Siebold et Zucc. var. schinifolium
学名（標準リストより）	Zanthoxylum schinifolium Siebold et Zucc. var. schinifolium GreenList2.0
オリジナル科名	
科名（標準リストより）	Rutaceae（ミカン） APG III GreenList2.0 Rutaceae（ミカン） 新エンゲルラー GreenList2.0

ログインしていない場合や権限がない場合、機密情報は表示されません。

5. 新しいレコードを登録する（画面から入力）

※この操作は 園管理者のみ 行えます。

1. ログイン後、上部メニューの「コレクション管理」をクリックします。
2. 画面最下部の「新規レコード作成」をクリックします。
3. 入力画面で必要な項目を入力します。
 - 「オリジナル和名」または「オリジナル学名」は必須です。
 - 機密度を選択してください（初期設定：機密度高）。
4. 入力内容を確認し、「登録する」をクリックします。

6. Excel を使ってまとめて登録する（インポート）

※この操作は 園管理者のみ 行えます。

① 入力シートを準備する

1. 「コレクション一覧」画面で「Excel ファイル（xlsx 形式）ダウンロード」をクリックします。



2. ダウンロードした Excel ファイルの **Collections** シート にデータを入力します。
 - 2 行目からデータを入力してください（1 行目のタイトル行は変更しないでください）。
 - 複数レコードを入力する場合は、2 行目をコピー＆ペーストして使用してください。
 - **新規レコードを登録する場合、ID は必ず空欄にしてください。**
 - Excel を利用する場合、「オリジナル和名」または「オリジナル学名」に加えて、「機関」「生存・生育状態」「保存単位」「種子・胞子の保存方法」「導入日精度」「導入方法」「導入形態」「導入元」「機密度」の入力が必須です。

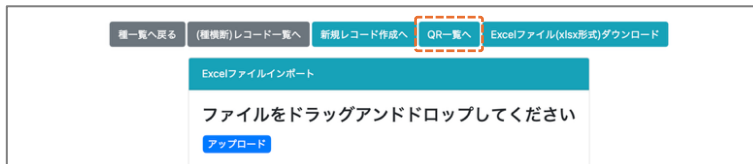
- レコードを削除する場合は、①A列の前に新しい列を挿入；②A1に「tempid」と入力；③削除するレコードのA列に「d」と入力してください。

② Excel ファイルを取り込む

1. 個体DBにログインし、「コレクション一覧」を開きます。
2. 「Excel ファイルインポート」欄に、作成した Excel ファイルを
 - ドラッグ&ドロップ、または
 - クリックしてファイルを選択します。
3. 「アップロード」→「アップロードファイルを検証」を順にクリックします。
4. 検証完了後、「アップロードファイルをインポート」をクリックします。
5. 取り込みが完了したら、「アップロードファイル削除」をクリックします。

7. QR コードの利用

- 各レコードの詳細画面には QR コードが表示されます。
- QR コードをスマートフォンで読み込むと、該当レコードをブラウザで表示できます。
- 「QR 一覧へ」から、各レコードを閲覧するための URL 一覧をダウンロードできます。お手持ちのアプリで QR コードを作成する際にご利用ください。



※QR コード自体は公開情報ですが、リンク先の閲覧内容はログイン権限により制限されます。

詳細は通常版マニュアルを参照してください。

付録 1. アカウント権限

	閲覧 (機密度高)	閲覧 (機密度低)	閲覧 (その他)	入力	ログイン ID
ゲスト	×	×	○	×	-
園閲覧者	○ (自園のみ)	○	○	×	必要
園管理者	○ (自園のみ)	○	○	○	必要

付録 2. データ項目.

青字は必須項目。赤字はセンシティブ項目（機密度を設定できます）で、ログイン ID をもたないゲストには公開されません。黒字は非センシティブ項目で、ゲストに公開されます。

基本情報	
オリジナル和名	和名を入力する。入力できる文字種に制限はありません。 例) オニバス
オリジナル学名	学名を入力する。オリジナル和名を入力した場合は不要。半角英字・先頭大文字。雑種記号は x（小文字のエックス）を使用する。一部のアクセント記号付きアルファベットは入力不可。 例) <i>Euryale ferox</i> Salisb.
オリジナル科名	科名を入力する。半角英字・先頭大文字・語尾-aceae.
オリジナル科和名	科の和名を入力する。全角カタカナ。
オリジナル機関名	保有している機関名を入力する。機密度の「高」「低」に関わらず、他園の園閲覧者には公開されます。 例) 大阪公立大学附属植物園
コレクションコード	自園で植物コレクションに付与しているコードがある場合は入力する。
機関内 ID	自園で用いている個体識別番号などを入力する。 例) 1A_222333
生存・生育状態	「枯死」「生存」「消失」「生死不明」から選択する。
保存単位	「個体単位」「繁殖栽培単位」「種子・胞子」「種単位」「不明」から選択する。保存単位が複数ある場合は別々に登録する。
保存単位数	数値を入力する。 例) 5
栽培環境	栽培している環境を入力する。 例) 水生プール
種子・胞子の保存方法	「常温保存」「冷蔵保存(-2~4℃)」「冷凍保存(-20℃)」「超低温保存(-80℃)」「超低温保存(-150℃以下)」「不明」から選択する。
ラベル情報	自園で用いているラベルに記載している情報を入力する。 例) 2024/2/29 採取・大阪市住吉区杉本町
導入日	保有を開始した年月日を入力する。 例) 2024/3/1
導入日精度	導入日の精度を選択する。

導入方法	「野外採取」「園内採取」「譲受」「購入」「不明」から選択する。
導入形態	「種子・孢子」「株・個体」「挿し木」「不明」から選択する。導入形態が複数ある場合は別々に登録する。
導入元	リストから選択する。該当する機関がない場合は「該当なし」を選択する。
機関該当なしの場合	機関名や個人名を入力する。 例) 公大太郎
親個体 ID	個体 DB で付与された親個体の ID 番号 (数字) を入力する。クローン繁殖の場合、元の個体の ID 番号を入力する。種子の場合、基本的には母親 (胚珠親) 側の ID 番号を入力する。父親 (花粉親) 側の ID 番号や情報の精度は備考欄に記載する。
機密度	「機密度高」「機密度低」から選択する。初期設定は「機密度高」です。
備考	基本情報に関する備考データを入力する。
産地 (自生地の情報を入力)	
産地国	例) 日本
産地都道府県・州・省	例) 大阪府
産地市町村・自治体	例) 大阪市
産地地点	例) 住吉区杉本町
産地最低標高	数値を入力する。単位はメートル (m) です。 例) 10
産地最高標高	数値を入力する。単位はメートル (m) です。 例) 10
産地緯度	数値 (十進法) を入力する。
産地経度	数値 (十進法) を入力する。
産地測地系	緯度経度のシステムを入力する。通常は、WGS84, TokyoDatum, JGD2000, JGD2011 のいずれかが使われる。野外にて GPS を利用した場合、多くは WGS84 になる。
生育環境	自生地の生育環境を入力する。
採取機関	採取機関を入力する。 例) 大阪公立大学附属植物園
採取者	採取者を入力する。 例) 公大次郎
採取日	採取した年月日を入力する。例) 2024/2/29
採取日精度	採取日の精度を選択する。

イベント履歴（導入時および導入後のイベントを入力）	
日付	イベントを実施した日付を入力する。例）2024/4/1
日付精度	日付の精度を選択する。
機関	リスト表示から選択。イベント種別が「譲渡」「分譲」の場合、譲渡先・分譲先を選択する。それ以外の場合は選択不要。
機関該当なしの場合	機関名や個人名を入力する。上記リストにない場合に入力する。
イベント種別	「導入」「譲受」「購入」「採取」は導入時のイベントとして選択する。「譲渡（譲渡元の機関にオリジナルが残らない）」「分譲（分譲元の機関にオリジナルが残る）」「株分け」「種子・胞子採取」「生存確認」「枯死確認」は導入後のイベントとして選択する。該当するイベントがない場合は「その他のイベント」を選択する。
その他のイベント	イベント種別で「その他のイベント」を選択した場合、イベントの名称を入力する。
備考	イベントに関する備考データを入力する。
遺伝情報	
フローサイトメトリーピーク値	ピーク値（最頻値）を入力する。
ゲノム ID	SSR マーカーの登録番号を入力する。
マーカー名	SSR マーカーの名称を入力する。
マーカーサイズ	SSR マーカーのサイズ（bp）を入力する。
フォワードプライマー配列	SSR 解析に用いたフォワードプライマーの塩基配列を入力する。
リバースプライマー配列	SSR 解析に用いたフォワードプライマーの配列を入力する。
その他情報	
花期開始月	月の数値を入力する。例）6
花期終了月	月の数値を入力する。例）7
関連メディア（URL）	Web サイト上にアップロード済みの画像がある場合にその URL を入力する。複数ある場合は「 」で区切って入力する。 例）https://www.123456789 https://www.987654321
追加項目	追加したい項目と内容を入力する。直接入力する場合は JSON (JavaScript Object Notation) 形式を用いる（例を参照）。入力シート（Excel ファイル）を用いる場合、列を追加する。 例）株管理者として公大三郎という名前を登録する場合、{"株管理者": "公大三郎"} と入力する。複数の項目を追加する場合、{"株管理者": "公大三郎", "担当者": "公大四郎"} と入力する。

